

# 公の施設の指定管理者における業務状況評価

平成21年7月16日

施設名	高知県立月見山こどもの森	所管課名	林業振興・環境部 環境共生課
-----	--------------	------	-------------------

## 1 施設の概要

指定管理者名	情報交流館ネットワーク	指定期間	平成18年8月1日～平成21年3月31日 平成21年4月1日～平成24年3月31日
施設所在地	香南市香我美町岸本、香南市夜須町坪井(管理事務所:香南市香我美町岸本1269-7)		
事業内容	<p>1. 月見山こどもの森における行為及び利用の許可等、行為及び利用の許可の取消し等その他の許可に関すること</p> <p>2. 月見山こどもの森の施設、設備等の維持管理に関すること</p> <p>3. 月見山こどもの森の設置目的※を達成するための活用事業の企画及び運営に関すること</p> <p>※設置目的:「自然の中での野外活動を通じ、児童、生徒等の健全な心身の育成を図るため」(高知県立月見山こどもの森の設置及び管理に関する条例第1条)</p> <p>4. 月見山こどもの森の利用促進に関すること</p> <p>&lt;主な利用目的等&gt;</p> <p>①アスレチック、展望台、ツリーハウス、すべり山、桜等の花見、自然を楽しむ</p> <p>②アスレチック等の遊びの指導及びクラフトの指導</p> <p>③木工教室、クラフト教室等のイベントの実施</p> <p>④「出前森林教室」を学校等へ出向き実施</p>		
	<p>○ 面積、施設・設備名、定員、開館時間、休館日、主な料金など</p> <p>&lt;概要&gt; 郷土の雄大な自然の中で、子どもたちが自由に遊んだり、ふだん学校や家庭で得ることのできないものを体験し、たくましく、心豊かに育つことを願い、昭和54年の国際児童年を記念して、月見山に、昭和55年10月に開設された。</p> <p>&lt;敷地面積&gt; 約20.8ha</p> <p>&lt;主なゾーン&gt; 史跡の森・つどいの森・花木の森・わんぱくの森・自然の森</p> <p>&lt;主要建物等&gt; こどもの森ハウス(管理事務所)、駐車場3ヶ所 約150台、展望休憩所、休憩所、炊事棟、便所5棟</p> <p>&lt;主な施設・設備&gt; アスレチックコース(木製遊具25基)、ツリーハウス(3基)、グリーンアドベンチャーコース(40種類の樹木名の看板)、すべり山、キャンプ場(芝生1,500㎡・テントサイトのみ)、木製すべり台(長さ18m)、展望台、ミニ88ヶ所巡りコース</p> <p>&lt;開園時間&gt; 午前8時30分～午後5時15分</p> <p>&lt;休園日&gt; 12月29日～1月3日</p> <p>&lt;利用料金&gt; 無料</p> <p>&lt;キャンプ場利用料金&gt; 無料</p> <p>&lt;ハウス使用料&gt; 無料</p> <p>&lt;イベント参加料金&gt; 材料代(実費額相当)を徴収する場合がある</p>		
職員体制	非常勤職員:2人(但し、イベント開催時等には、人員体制を確保するため臨時職員を雇用。)		

## 2 収支の状況

※県支出金のうち3,558千円は香南市からの受託事業収入(21年度は見込み)。 単位:千円

		19年度(決算)	20年度(決算)	21年度(予算)
収入	県支出金	7,381	7,382	7,254
	参加料収入等	362	368	187
	収入計 (a)	7,743	7,750	7,441
支出	事業費	232	96	292
	管理運営費	1,300	1,559	1,390
	人件費	5,730	5,988	5,759
	支出計 (b)	7,262	7,643	7,441

### 3 利用状況

	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(目標)
①年間利用者数(単位:人)	28,930	30,376	30,000
②利用者意見等の反映	<p>○利用者アンケート等の実施状況(時期・方法・回答数・調査結果等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用する前に連絡を受けた場合(主に団体) 事前に利用案内等を渡し、打ち合わせを行うなかで意見や要望を積極的に取り入れるよう努めている。</li> <li>・自由に来園された場合 初めての利用者には、職員が直接出向いて施設等の説明を行い、要望等を頂いている。また、事務所にもアンケートを設置して、意見を記入していただき、集約している。</li> <li>・「出前森林教室」開催の場合 職員の日程や経費を調整し、できる限り要請に応じている。</li> <li>・イベント開催時には、毎回ではないがノートを置いて自由に記入していただき、利用者ニーズの把握に役立てている。</li> </ul> <p>○その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イベント等で団体が施設を利用したときには、終了後に直接意見を聞き、事後の運営に反映させている。</li> </ul>		
③その他特記事項	すべての利用者が分け隔てなく快適に利用できるよう努めている。		

### 4 平成20年度業務評価

項目	状況説明
①管理運営に関する評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毒蛇の注意喚起、蜂には効果的な捕獲器を設置して駆除する等、事故を未然に防ぐ努力をしている。また、緊急時の連絡体制を来園者に説明したり、園内に掲示することで、万が一の事態にも備えている。</li> <li>・事務所にアンケートを設置して、そこから得られた一つ一つの意見を真摯に受け止め、施設の管理運営に役立てている。</li> <li>・ホームページの充実、自治体パンフレットの活用等により、積極的な広報活動がなされている。</li> <li>・PR効果で新しい年齢層の来園者が増えてくると、その年齢層に応じた遊具を取り揃えるなどして、みんなが楽しく過ごせるような配慮がされている。</li> </ul>
②事業の実施に関する評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域との連携を密にして、地元ボランティア団体や近隣施設を積極的に活用し、限られた人員で事業をめいっぱい実施している。</li> <li>・自主イベントを実施しながら、増加する出前教室の依頼も受け入れ、地元に限らず、高知市や須崎市からの出前依頼にも対応している。</li> </ul>
③利用実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者数は、平成19年度と比較すると1,446名増加、指定管理制度導入前と比較すると7,240名も増加している。年々着実に増加しており、平成20年度は以前から目標としていた3万人を達成するなど、職員の惜しみない努力が伺える。</li> </ul>
④収支の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常的に清掃や遊具・施設の点検整備を行うことが経費削減につながっている。</li> <li>・収入は指定管理委託料とイベント参加料のみという限られた予算の範囲内で、仕様書を上回る事業実施・管理運営をしつつ、黒字を出すことができたのは、職員の創意工夫の結果である。</li> </ul>
総合評価	<p><b>A</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前回までの事業評価結果が迅速に管理運営に取り入れられ、施設の改善に前向きに取り組む姿勢が伺える。</li> <li>・利用者数が年々増加して、活動量が増えていくなか、幼児からお年寄りまで楽しく過ごせる月見山を目指して、労を惜しまず、来園者一人一人が満足できる対応をしている。</li> <li>・イベント依頼があった時には、事前打ち合わせにより利用者のニーズや年齢層を把握して、豊富なプランの中から要望に沿ったものを提案し、毎回好評を得ている。イベント終了後も、それを記事化して配布したりホームページに掲載することが、次の利用者獲得につながっている。</li> <li>・初めての来園者には、おみやげを持たせる等のアイデアでリピーターを確保する工夫がなされている。</li> </ul>

#### 【評価の目安】

- A: 仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの  
 B: おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの  
 C: 仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの  
 D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの